



郡山
ザベリオ学園
中学校

泉

～いずみ～

発行
～8月号～
2019年8月26日

TEL:024-952-7756

FAX:024-952-7014



32日間の夏休みが終わり、22日に2学期の始業式を行いました。83日間の長い2学期がスタートしました。久々に再会した友達と楽しそうに談笑している姿があちらこちらで見られ微笑ましく思いました。2学期は3年生にとっては進路実現に向け、学習に力を注ぐ時期ですが、輝跡祭やザベリオマラソン大会など学園生活最後の思い出となる行事もあります。また、1・2年は、3年生から様々なバトンを引き継ぎ、新しいザベリオの伝統を築いていく時期でもあります。文武両道を心がけ、学習に様々な行事や活動に力を発揮してほしいと願っています。保護者の皆様も、励ましの言葉をかけていただければと思います。(校長 滝田 文夫)

本校では小中学校合同で始業式、終業式を行っており、その中で「児童生徒発表」として、3名の小学生と1名の中学生が代表で振り返りや目標を発表しています。1学期終業式では面條沙蘭さんが、そして2学期の始業式では松本姫麻莉さんが発表してくれました。とてもしっかりした、頼もしい内容でした。掲載しましたのでご覧ください。

『1学期の振り返りと夏休みと目標』

3年1組 面條 沙蘭

私は1学期を振り返り、一番に思うことはとてもあっという間だったということです。中学校、そして学園の最高学年と言われ、気を引き締めて4ヶ月がたちました。楽しかった修学旅行も終わり、明日から夏休みです。小学生の皆さんにとっては、とても待ち遠しかったと思いますが、私たち3年生にとっては、いよいよ勝負の夏が来ると思うと不安の方が大きかったのは事実です。

日々の生活の中で、学年では高校受験に向けて雰囲気作りや3学年としての自覚を意識した行動などを心がけて過ごしてきました。忙しい毎日だったからこそ、日々の積み重ねが大事なのだと改めて感じることができました。そのことを踏まえて、この夏休みは毎日何かを積み重ねて過ごしたいです。

そしてこの休みにはもう一つ大切なこと、私が頑張らなければならないことがあります。それは中体連です。小学生の頃から打ち込んできた今年で8年目になる剣道の県大会です。目標は全国大会に出場して勝つことです。この3日間のために私を含め、メンバーが練習に励んできました。その有終の美を飾れるよう試合に臨みたいと思います。そして併せて、私の8年間を支えてくださった方々に報いるためにも、感謝の気持ちを胸に全国大会の切符を手に入れたいと思います。

皆さんも、周りの人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、この夏休みにしかできないことをたくさん経験し、一回り成長して2学期にまた元気に会いましょう。

『夏休みの思い出と2学期の抱負』

3年2組 松本 姫麻莉

私たち中学3年生にとって、この学園で過ごす夏休みも昨日で終わりとなりました。皆さんは、令和になって初めての夏休みをどのように過ごしましたか？

私にとってこの中学校生活最後の夏休みは、5年半続けた部活動も終わり、夏期講習や高校見学など、自分の進路に向けて着々と心の準備を進めることができ、とても充実したものとなりました。

そして、私自身、満3歳になってすぐこのザベリオ学園に入り、気がつけばこの校舎で、もう12年間という思い出深い日々を過ごしています。当たり前のように過ごした日常とも、あと7ヶ月でお別れです。振り返れば、この学園で過ごした毎日に、後悔という文字は思い浮かびません。

今日から2学期が始まりました。2学期になると沢山の学校行事もあります。私は去年までは、学校行事に対して深く考えたことがありませんでした。しかし、中学3年生となり、今こうして話している2学期始業式も含め、この学園で過ごす全ての行事が最後となります。だからこそ勉強は勿論ですが、何事にも失敗を恐れず悔いの残らないよう、人生で一度きりしかない中学校生活を、2学期からはもっと思いっきり楽しみたいと思います。

皆さんも、学校生活は必ずしも全てが楽しいことばかりではないと思います。しかし、感動や達成感などの喜びを肌で感じ、そして誰もが時には悩むことで成長することができるのだと思っています。だから私は、1年後、3年後、5年後と、自分の先のイメージを常に思い描いて、理想や目標を実現できるように、今日から始まる2学期も充実したものにしていきたいです。